

## 取付説明書

- このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、あなたや他の人々の危害や損害を未然に防止するためのものです。  
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容(指示)にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

### 安全に関する記号 記号の意味



**警告**

- 取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。



**注意**

- 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

### 一般情報に関する記号



**ポイント**

- 取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。



- 取付説明の内容全体(個々の説明枠)にかかる注意事項を示しています。
- 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。



**補足**

- 説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

### <施工の前に>



**警告**

- 本柵は、歩道、自転車専用道路、自転車歩行者専用道路および歩行者専用道路などで、歩行者等の路外への転落防止と、横断防止を目的にしたP種防護柵です。  
設置の場所・目的に合わせて選択してください。



**注意**

- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 施工終了後、取付説明書は施主様にお渡しください。

### <施工上のご注意>



**注意**

- 製品の改造、変更は絶対に行わないでください。
- 施工中の汚れは取り除き、誤ってキズをつけた場合は補修塗料で補修してください。

### <基礎工事について>



**注意**

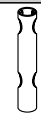
- 基礎寸法は、取付説明書のとりの寸法にしてください。地盤の種類によっては、倒壊のおそれがあります。
- コンクリート(またはモルタル)には、塩分を含む砂(海砂)および塩素系や強アルカリ系のコンクリート用混和剤(凍結防止剤、凝固促進剤、急結剤など)は使用しないでください。使用するとアルミなどの金属が腐食する原因になります。必要な場合は非塩素系や非アルカリ系の混和剤をご使用ください。

## ■梱包明細書

### ① 本体セット

名称	略図	員数
本体		1


### ② 中間柱セット

名称	略図	員数
中間柱		1

### ③ 端末柱セット

名称	略図	員数
端末柱		1

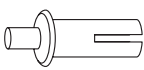
### ④ ストッパー

名称	略図	員数
ストッパー		1

### ⑤ キャップ

名称	略図	員数
キャップ		1

### ⑥ リベット

名称	略図	員数
φ4×8打込リベット		1

### ⑦ クサビ (平形)

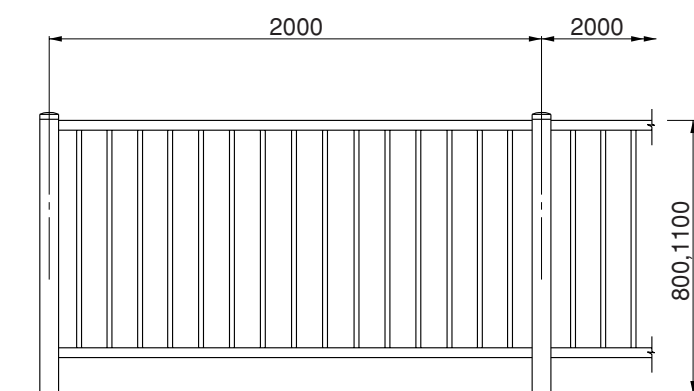
名称	略図	員数
クサビ (平形)		1

### ⑧ クサビ (丸形)

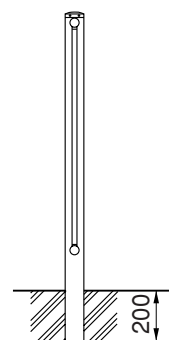
名称	略図	員数
クサビ (丸形)		1

## 1. 基本寸法および施工図

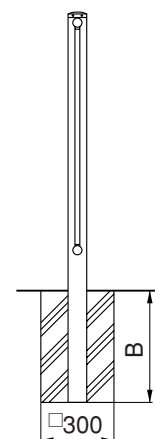
※下図は、標準本体の場合を示しています。



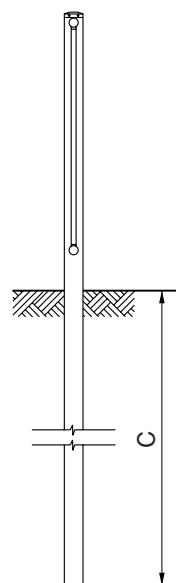
連続基礎用  
(W)



独立基礎用  
(C)



土中用  
(E)



型式	B	C
800	400	1000
1100	450	1200

## 2. 本体の取付け

- ①柱は、本体取付け穴が通りを向くよう立ててください。
- ②柱根もとには、水抜穴があいていますので差しつかえない側に向けてください。
- ③レベル、通りを出しコンクリートを十分硬化させてください。
- ④柱を固定した後、本体取付け穴に上下段ビームを差し入れ、ストッパーでビームを串刺しにしてください。
- ⑤ストッパーの頭は、ハンマーなどで柱上面と揃うまでたたき込んでください。

**ポイント**

- バラスターカバー付本体を取付ける場合は、バラスターカバーが上側になるように取付けてください。

## 3. キャップの取付け

- ①柱にキャップをかぶせ、下穴を合わせて打込リベットを差し込んだ後リベットのヘソをたたき込んでください。

## 4. クサビの取付け

- ①本体を固定させるため上段ビームには平形クサビ下段ビームには丸形クサビをたたき込んでください。



株式会社 LIXIL

取説コード

**C119**

IE-D①

201108C\_1001